

令和5年度 第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和5年8月1日(火) 14:00~15:30
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)

[委員]

朝日 ちさと (東京都立大学都市環境学部都市政策科学科教授)

安相 治 (株式会社JTBパブリッシング デジタルコミュニケーション部長)

志手 一哉 (芝浦工業大学建築学部建築学科教授)

鈴木 崇之 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

手塚 広一郎 (日本大学経済学部長)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

平澤 哲哉 (東京商工会議所地域振興部長)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 藤巻、副局長 衛藤、副局長 森、企画部長 西川、河川部長 矢崎、道路部長 野坂、
港湾空港部長 原田、環境調整官 八木

[独立行政法人水資源機構]

理事 日野、ダム事業部長 竜澤

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全2件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業2件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
道路	一般国道51号 潮来バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし
港湾	横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業	関東地方整備局	継続	了承	・船舶大型化などのリスクを考慮した事業評価手法や国際基幹航路の維持・拡大という国際コンテナ戦略港湾の政策目的を鑑みた事業評価手法について検討いただきたい。

2) 報告

以下の審議結果について報告を行った。

事業区分	再評価/事後評価	事業名
ダム	再評価	思川開発事業